



# つばき便り

NO. 10



日本女子テニス連盟長崎県支部会報 昭和62年6月25日  
発行：長崎市千歳町7-6 松尾方 (TEL475896)

## —— 桑名杯を終えて —— 山下 恵子

二日間共、生憎の雨となり、本部も初めての経験でコート確保の件などであわてましたが、思えば前催しにもかかわらず、だるなまる組が思ったより少なくほとんどの方が参加され、大会本部はほっとした思いでした。二日目は四日間のあきかあったにもかかわらず、場所をトレイアコートに変えたこともあり、皆さんはりきって試合に臨み、またねぎらいの言葉を多くの方々にかけて載って不安だった気持ちも吹き飛び、皆さんのやさしい心使いにとてもうれしく思いました。

今回は皆様にモーニングコールで大変迷惑をかけ、申し訳なく思っております。無事終了しましたのも皆様のご協力のおかげです。本部は皆さんのお手伝いとしていただけです。今後共、皆様のご協力よろしくお願い致します。



## MMC 桑名杯 フレッシュレディステニス'87 成績

あじさい	横田・梶原 (早岐ロイヤル)	8-1	山口・野中 (早岐ロイヤル)
	山田・吉島 (あすなろ)	0-1	松元・吉野 (スマッシュ)
つばき	佐藤・高木 (ダイヤモンド)	8-5	福田・出口 (ダイヤモンド)
	星野・川原田 (島原クラブ)	8-7	西山・萩原 (大村レディス)
さくら	長谷川・野下 (長崎クラブ)	8-2	松尾・菊地 (長崎クラブあすなろ)
	白石・山下 (つばきエスマッシュ)	1-1	武末・原 (トレイア)



## 喜びのことは

梶原・横田 (早岐ロイヤルクラブ)

あじさい

私達二人は、今大会のペアの中で多分一番若いペアではなかったかと思いますが、第シードということで大変プレッシャーを感じていました。二人共苦さで頑張ろうとお互いに励まし合い、念願の優勝ができたことを本当に嬉しく思います。それというのも試合会場が大変和やかなムードで、見知らぬ者同士でも試合の合間に和気あいあいと意見交換したりととてもリラックスして試合に臨めたからだと思います。クラスに関係なくお互いの練習方法などを話し合ったりして有意義な時間を過ごせました。また雨の関係でトレイアテニスクラブのオムコートでプレーできたことも、大変良い経験になりました。

最後に私達のクラブは佐世保からの参加ということ、試合開始時間などの面で本部の方にも大変迷惑をおかけし、色々お詫言ったことを厚くお礼申し上げます。



つばき

川原田 常 (島原クラブ)

雨にたたられたオム大会、12、13日の予定が、14、19日となり、役員の皆様にとっては心労の多い日程となりましたが、私には肩の力の抜けたラッキーな大会となりました。テニスを始めたのは昭和39年と古いのですが、20代はテニスから遠ざかっていたので、30の声を聞いて再びテニスの楽しさの虜になっています。今回の思いがけず素晴らしい賞を載って喜んでます。これを励みに素晴らしい仲間と楽しく健康に練習していきたいと思っております。

星野 佳代子 (島原クラブ)

「本当に優勝したのかしら...」というのがゲームセットの私の正直な気持ちでした。というのはいつも通り(川原田さんには申し訳ないですが)2回戦が良くても3回戦を敗れるだろうと思っていたからです。今回の大会で優勝と共に嬉しかったのは、たくさんの方と知念の試合の合間に色々なアドバイスや激励を戴いたことです。島原は地理的に離れていて孤立しがちなので、女子連の練習会や大会はとて面白い刺激になります。今後共、かんぱりしますのでよろしくお願い致します。

# 桑名杯決算報告

山下恵子

<収入の部>

<支出の部>

項目	金額	項目	金額
協賛金	120,000.-	会場費	17,280.-
参加料	161,000.-	印刷費 Dロ	10,000.-
ネットボール売却	11,600.-	印刷費 Jロ	7,880.-
賞品 "	1,400.-	ボール代	60,000.-
		参加賞及賞品	18,440.-
		スコアボード作成費	17,540.-
		宣伝費(位出采)	5,120.-
		事務費	1,960.-
		通信費	10,530.-
		会議費	22,186.-
		交通費(駐車場金銭)	6,650.-
		大会員招請費	45,500.-
計	294,000.-	計	233,086.-

(残金 60,914円)



## つま恋道中記

山崎清美(長崎クラブ)

「つま恋に行かない」と菊田さんから話があった時は「エーっつま恋は確かヤバい優勝しに人が行くのでは」と思い、よくよく話を聞くと、日本女子テニス連盟20周年記念で誰でも行けるとの事。要が現実となり、松尾理事長、菊田副理事長、山口理事、そしてヒラの私の4人が長崎代表ということになり、途中分まで「ハコア」を組んでいた寺川さんにも会えることあって心はウキウキ。静岡県つま恋入りしたのは5月20日の正午前。青々とした芝生、木々の緑、広大な施設。気もそぞろに受付をすませるとすぐにパーティーがあり、私達は幸いにも二列目の席に着き、桑名会長のお姿をしっかりと拝見することができました。桑名会長はとても若々しいお声で、「皆さんにこうしてお会いできるのも、またたくさんのお友達かできたのもずっとテニスを続けてきたお陰だ」という挨拶の後、橋引き等もあり、和気あいあいの楽しい一時の後、他県の人達10名づつのブロッツに別れての親善テニスを楽しみました。共通の話題がテニスなのでからず、皆さん達とも仲良しになり、パートナーを替えての熱戦がありました。50代、60代の皆さんのほづらつとしたプレーを見ていると、私もテニスを終生の友として付き合っていくことに誓った素晴らしい旅でした。

——— 全国指導者委員会に出席して

堀野美沙子

3月11日(水)、12日(木)の2日間に渡り、横浜で国際審判員の資格を持つ長谷川統一氏より「主審」についての心得など、次元の高い話と実際コート上でのトラブルの裁き方などの実習がありました。(東戸塚サントリーコートにて)  
1日目の夜は夕食後9時まで、各県の事情を話し合うなど、女子連盟本部との接触が持たれました。本部としても費用の許す限り、全国的な指導者の会と続けていくという事、各県の希望により、採決されました。

< 我、あすなろ !! >

グループ結成+四年目を迎えました。ここ一二年、皆が積極的に練習会や試合に出る様になり、楽しければだけのテニスから、少しでも上手になりたいという気持ちに変わりました。「自分だけがわいて(マ)リと食うのでは...」と皆必死です。とうさんの熱い声援を背に、また「また」若い(つもりの)おばさん達は、今、燃えています。(森岡)



## 予 告 !!

朝日レテニス長崎県大会について

日時 9月16日(水)、17日(木)、予備日18日(金)

場所 市営松山コート

\* メ切 8月31日(月)

担当 堀野美沙子

\* 資格など詳しいことは8月中旬各クラブに要項等配布します。

多数の参加を待っています!!